

令和5（2023）年3月28日

会員各位

2023年度日本家庭科教育学会
北陸地区会会長 福田 典子
第40回大会実行委員長 高木 幸子

日本家庭科教育学会北陸地区会
第40回研究発表大会・総会・シンポジウムのご案内

春暖の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、令和5年度日本家庭科教育学会北陸地区会総会及び第40回研究発表大会を、下記の通り開催いたします。年に一度ではございますが、日頃の研究成果を共有し、家庭科の取り組みや家庭科教育の今後のあり方について、活発な意見交換の場となりますことを期待しております。

本年度の地区会は、オンラインでの開催といたします。より広く多数の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 期 日 令和5（2023）年7月30日（日）10：00～15：10
2. 会 場 Zoomによるオンライン開催
参加申し込みをいただいた皆様には、後日、参加用のIDとパスコードをご連絡します。
3. 参加費 無料
4. 研究大会までのお知らせ
日本家庭科教育学会HPの北陸地区会の頁に掲載しお知らせします。本年度は、第2信はお送りいたしませんので、研究大会についての詳細やお知らせは、各自で日本家庭科教育学会HPの北陸地区会の部分にてご確認ください。
(日本家庭科教育学会HP>大会・例会>地区会・若手の会>北陸地区会)

<本件の問い合わせ先>

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050
新潟大学（教職大学院） 高木幸子
Tel：025-262-7129
E-mail：takagi@ed.niigata-u.ac.jp
新潟大学教育学部 飯野由香利
Tel：025-262-7165
E-mail：yiino@ed.niigata-u.ac.jp

1. 研究発表大会の日程（予定）

受付 9：45～10：00（Zoomへの入室許可は9：45から行います）

総会 10：00～10：45

研究発表 10：50～12：10

昼食・休憩 12：10～13：30

シンポジウム 13：30～15：10

テーマ「これからの家庭科を考える：デジタルとリアルの融合の中で」

シンポジスト ・荒井 紀子 氏 福井大学名誉教授

・永井 敏美 氏 富山県立砺波高等学校教諭

・関 慎太郎 氏 新潟大学附属長岡小学校教諭

・佐藤 雪菜 氏 ソウル中央大学（Chung-Ang University）博士課程院生

2. 研究発表会への申し込みから発表後の会報原稿提出までの手続き

(1) 研究発表の申し込み

5月12日（金）までに下記の方法で入力してください。

Google forms：<https://forms.gle/GcdBkhRbw9mEQujt8> または右記のQRコードからアクセスして、①題目、②筆頭発表者 氏名、③所属、④連絡先電話番号、⑤E-mail アドレス、⑥会員・非会員、⑦連名者 氏名、⑧所属、⑨連絡先電話番号、⑩E-mail アドレス、⑪会員・非会員 を入力・選択してください。

なお、発表者や連名者は、本地区会会員である必要があります。令和5年度会員でない方は、入会の手続き後にお申し込みください。入会申込書は、学会HPの地区会の欄からダウンロードできます（不明な場合は、地区会事務局または飯野までお問い合わせください。）連名者が2人以上いる場合、⑦～⑪において各々の方の情報を入力してください。



(2) 研究発表抄録（会報原稿）の作成と提出

①抄録提出：7月14日（金）必着。以下の送信先にメール添付で提出ください

送信先：yiino@ed.niigata-u.ac.jp 飯野由香利（新潟大学）

メールのタイトル：第40回地区会研究発表抄録の提出（発表者のお名前）

※抄録は、ワードファイルとPDFファイルの両方を添付してください。

②抄録作成：A4 1頁，1000 字程度（執筆要項は次頁を参照ください。）

なお、研究発表抄録の原稿はそのまま会報原稿になりますのでご了承ください。

(3) 研究発表の準備

①当日は、オンラインでの画面共有による口頭発表となります。

②発表15分，質疑応答5分の予定です。

③発表者は、画面共有による発表ができる準備をお願いします。

④資料配布を行う場合は、発表時にZoomのチャット機能を用いて配布ください。

